株式会社ロジネットジャパン

札証IR　個人投資家向け会社説明会

2026年11月18日
証券コード：9027
札幌証券取引所







Copyright ©2026 LOGINET JAPAN CO., LTD. All Rights Reserved.

本日の内容

1. ロジネットジャパンとは

2. 成長戦略

3. 資本政策・株主還元

4. 参考資料

Copyright ©2026 LOGINET JAPAN CO., LTD. All Rights Reserved.

1 ロジネットジャパンとは

Copyright ©2026 LOGINET JAPAN CO., LTD. All Rights Reserved.

会社概要



◀本社　LNJ札幌大通公園ビル（札幌市中央区）

LNJ 株式会社ロジネットジャパン

本社所在地	札幌市中央区大通西8丁目2-6 LNJ札幌大通公園ビル
設立	2005年10月
資本金	10億円
上場証券取引所	札幌証券取引所（証券コード：9027）
主要事業	運送事業（輸送、倉庫、その他関連事業）
従業員数	2,316名（2026年3月末時点、グループ連結）
売上高	780億800万円（2026年3月期、グループ連結）
経常利益	36億8,600万円（2026年3月期、グループ連結）
代表者	代表取締役社長執行役員　橋本 潤美



（略歴）
- 1996年3月　小樽商科大学 商学部卒業
- 1996年4月　札幌通運株式会社 入社
- 2012年4月　株式会社ロジネットジャパン 総務・企画 担当部長
- 2016年6月　取締役人事担当部長
- 2018年3月　常務取締役
- 2019年4月　専務取締役経営企画管理本部長
- 2020年4月　代表取締役社長
- 2022年4月　代表取締役社長執行役員（現任）

Copyright ©2026 LOGINET JAPAN CO., LTD. All Rights Reserved.

ロジネットジャパングループの沿革

(年度)

1949 ●1950年3月 札幌通運㈱(旧 北海運送㈱)設立

1950 ●1950年4月 中央通運㈱設立

1962 ●1962年11月 札幌通運㈱札幌証券取引所に株式上場

2005 売上高 345億
●2005年10月 札幌通運㈱と中央通運㈱の経営統合により ㈱ロジネットジャパン設立、札幌証券取引所に株式上場

2007 売上高 400億突破

2011 ●2012年1月 ㈱ロジネットジャパン西日本(旧 ㈱青山本店)子会社化

2013 売上高 500億突破

2018 売上高 600億突破
●2018年10月 ㈱ロジネットジャパン東日本設立

2019 ●2020年2月 ㈱ロジネットジャパン九州設立
北海道・関東・関西・九州の４事業会社体制へ 全国輸送ネットワークの完成

2022 売上高 700億突破

2025 売上高 780億

札幌通運本社
(札幌市)



中央通運本社
(東京都千代田区)



Copyright ©2026 LOGINET JAPAN CO., LTD. All Rights Reserved.

企業理念

私たちは、未来への懸け橋となる物流の価値を創造し続けます。

信頼　物流改革を通じて、皆さまの信頼に応えます。

やりがい　従業員がやりがいをもてる企業であり続けます。

成長　時代の激しい変化を見据えて、柔軟かつ発展的に行動します。

貢献　持続可能な物流を通じて、より良い社会づくりに貢献します。



Copyright ©2026 LOGINET JAPAN CO., LTD. All Rights Reserved.

ロジネットジャパングループの強み

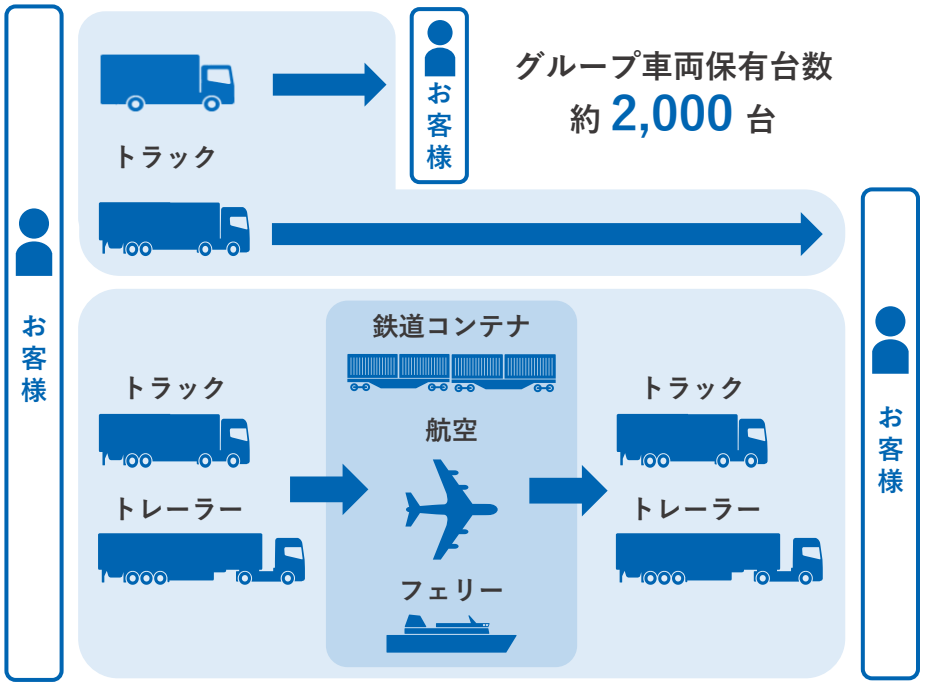
● 日本全国に広がる自社物流ネットワーク



グループ拠点数 約 **100** 拠点

4つの事業会社を中心に、北は北海道、南は沖縄まで
物流ネットワークを保有

● 陸海空を網羅した多様な輸送手段



トラックでの短・中距離配送から、トレーラー・鉄道・航空・フェリー
輸送を組み合わせた長距離輸送まで幅広い輸送サービスを提供

Copyright ©2026 LOGINET JAPAN CO., LTD. All Rights Reserved.

事業内容① 企業間（BtoB）輸送

日本全国で企業間輸送を提供。陸海空を網羅した多様な輸送手段で、近距離・小口配送から長距離・大量輸送まで対応。






トラック輸送

トラックでの輸送。
特別積み合わせ便、貸し切り便など、ニーズに合わせた輸送サービスを提供。グループで約2000台の車両を保有。

フェリー輸送

船会社が運航するフェリーなどの船舶を利用した輸送。
全国各地で1日約140台のトレーラーを発送している。

鉄道コンテナ輸送

鉄道を利用した輸送。
2023年度のJRコンテナ年間取扱数は全国2位、全国通運業連合会の加盟事業者（全通系）では全国1位。

航空輸送

航空会社が運航する航空機を利用した輸送。
日本全国で当日・翌日配送のニーズに対応。

Copyright ©2026 LOGINET JAPAN CO., LTD. All Rights Reserved.

事業内容② 多岐にわたる物流サービス

企業間(BtoB)輸送以外にも、多岐にわたる物流サービスを展開。



倉庫業

全国各地で約55,000坪の倉庫を保有。
保管および付随する仕分け作業などの業務を提供。



EC物流事業

全国各地のラストマイル専用拠点を起点として、主に軽貨物車両を活用し宅配業務を提供。
宅配に付随する幹線輸送や在庫管理、仕分けセンターでの業務にも対応。



引越・移転事業

総合物流企業としての輸送力を活かし、”さくらスマイル引越隊”としてサービスを展開。
単身や家族の引越から大規模な事務所移転まで、日本全国で対応が可能。



通関業・国際物流事業

首都圏および北海道の空港・港を拠点に通関業務を提供。
また、お客様の国際輸送をサポートするため、フォワーダーとして輸送の仲介を担い、船便や航空便の手配などの輸出入業務に対応。

Copyright ©2026 LOGINET JAPAN CO., LTD. All Rights Reserved.

事業別売上高構成

2025年度連結売上高　78,008百万円

73.4%

26.6%

主力事業　トラック輸送関連事業









その他

鉄道コンテナ輸送/航空輸送/倉庫業
etc.

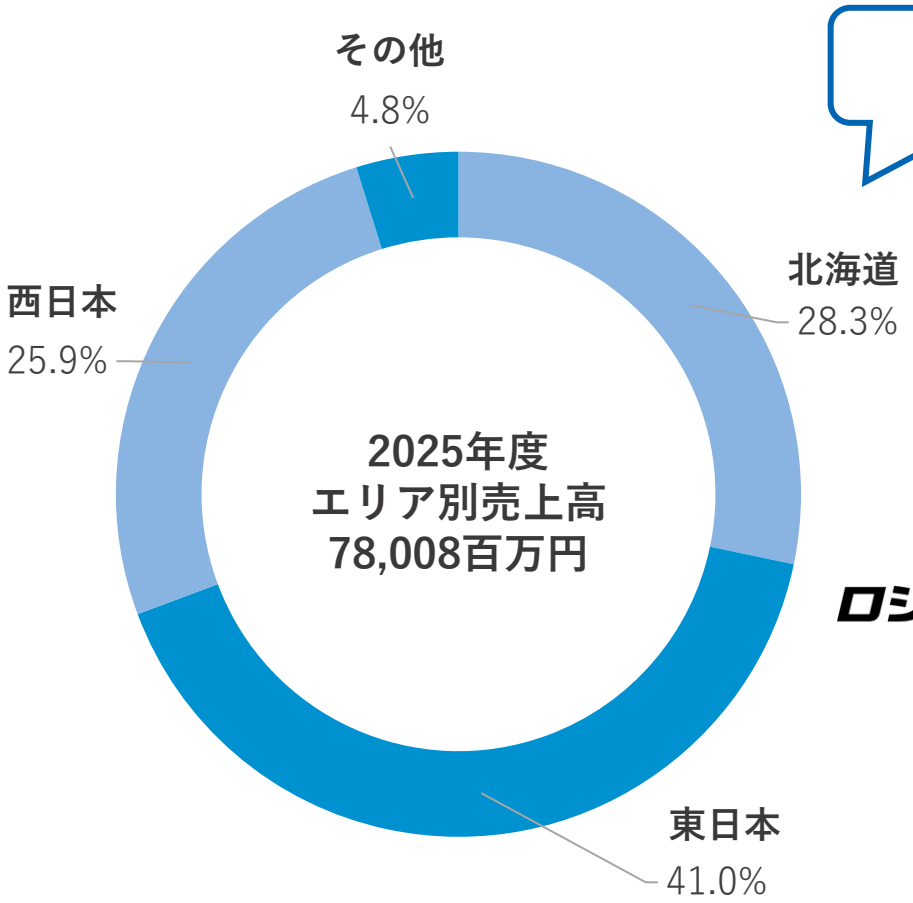






Copyright ©2026 LOGINET JAPAN CO., LTD. All Rights Reserved.

エリア別売上高構成



東・西日本の売上高は約70%



Copyright ©2026 LOGINET JAPAN CO., LTD. All Rights Reserved.

2 成長戦略

Copyright ©2026 LOGINET JAPAN CO., LTD. All Rights Reserved.

中計2025-2027 経営目標

事業目標	・強力な存在感を持つ総合物流企業グループへ成長を果たす ・2030年度までに連結売上高1,000億円を実現する

業績目標

	前中計最終実績（2024年度）	今回中計最終目標（2027年度）
売上高	772億5,600万円	850億円
経常利益	34億6,800万円	40億円
経常利益率	4.5%	4.7%

経営指標目標

配当性向	35.0%以上
総還元性向	45.0%以上
ROE	11.0%以上
ROIC	7.0%以上
PBR	1.0倍以上
PER	10.0倍以上
DOE	4.0%以上



Copyright ©2026 LOGINET JAPAN CO., LTD. All Rights Reserved.

グループ成長戦略

中期経営計画2025-2027 成長戦略

営業方針

- 多様な輸送手段を活かした輸送サービスの強化
- 独自商品の拡販
- EC物流事業の拡充
- 国際物流事業へ参入

投資計画

- 人財投資
- IT投資
- 不動産投資
- 車両投資

2030年度
連結売上高
1,000億
を実現

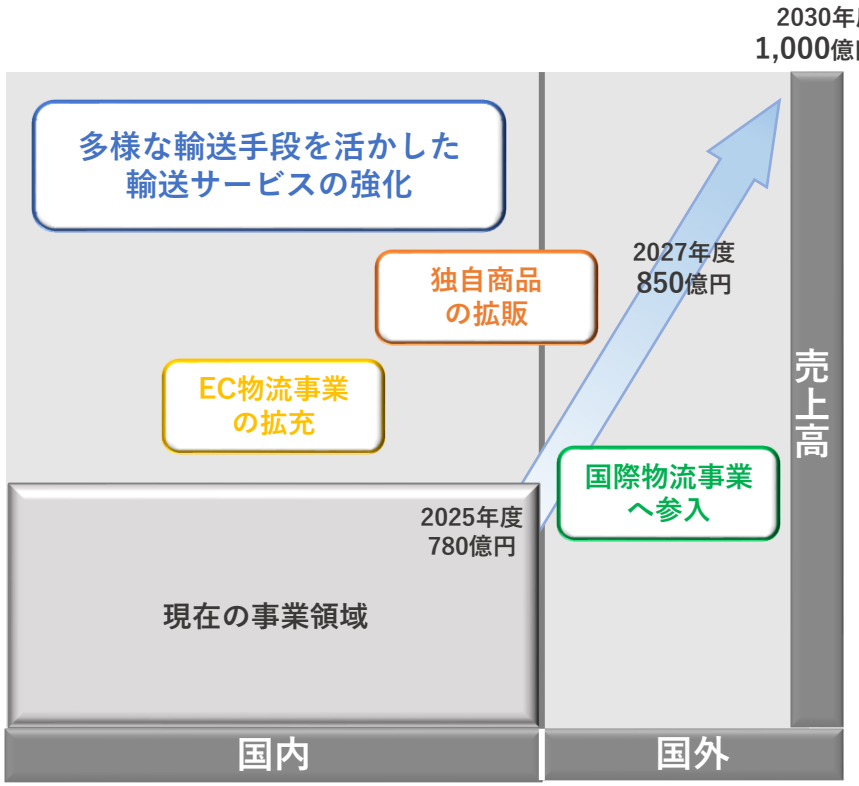


Copyright ©2026 LOGINET JAPAN CO., LTD. All Rights Reserved.

４つの営業方針

● 営業方針2025-2027

以下の４つの営業方針を中心とした取り組みにより、業績目標の達成を目指す。



- **多様な輸送手段を活かした輸送サービスの強化**
  ロジネットジャパングループのネットワークと多様な輸送手段で全国エリアで輸送サービスを展開
  LNJEX
- **独自商品の拡販**
  環境問題・物流業界の課題等を解決するサービスを展開
  さくらスマイル引越隊　DDロジ
- **EC物流事業の拡充**
  今後も需要拡大が見込まれる輸送ニーズへの対応力を拡充
- **国際物流事業へ参入**
  新しい事業分野への挑戦



Copyright ©2026 LOGINET JAPAN CO., LTD. All Rights Reserved.

営業方針

**多様な輸送手段を活かした
輸送サービスの強化**

LNJ EX

EXpandable	FlEXible	EXpress
全国のネットワークと 幅広い輸送モード	お客様のニーズに 柔軟に対応	迅速な 輸送サービス

**全国ネットワークと多様な輸送手段を活用し、お客様に最適な輸送メニューを提供する
ロジネットジャパングループの輸送サービス**

- これまで拡大してきた事業エリアと輸送力を活かし、全国エリア、特に本州エリアでの輸送サービスの展開を強化
- 長距離輸送における労働時間規制や、改正物流法への対応策としてモーダルシフト・スイッチ運行を提案
- 各事業会社エリアの配送網・車両を活用した、中・長距離輸送業務を拡大

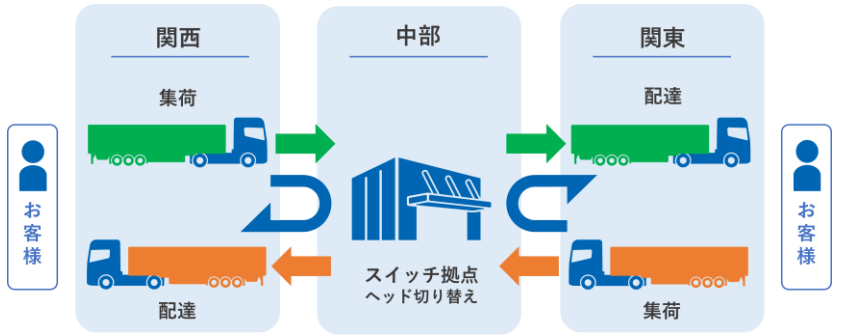
〈輸送例①〉 長距離幹線輸送セレクション R&R

「無人化・大型化」をキーワードに、トレーラー輸送と
JRコンテナ輸送を複合的に組み合わせた輸送を提案



〈輸送例②〉 トレーラースイッチ運行

スイッチ拠点でトレーラーヘッドを切り替えて運行区間を分割することで、
ドライバー1人当たりの運行距離と時間を短縮し安定輸送を実現





Copyright ©2026 LOGINET JAPAN CO., LTD. All Rights Reserved.

営業方針

独自商品の拡販

さくらスマイル引越隊

総合物流企業としての輸送力を活かした、
全国エリアでの引越事業

単身引越者向け商品「さくらボックス」

・大切な家財をしっかり保護
・ユニット単位だから保管に最適
・ボックス単位の分かりやすい料金体系
・運び出し・到着日時の指定が可能

運送用ボックスユニット
特許
第7384659号



DDロジ

１パレット単位で発注された荷物を最終納品先に、
ダイレクト（Direct）に輸送（Delivery）する、
規格定型輸送サービス商品

・ＤＤロジが実現する「コスト削減・作業削減・CO2削減」をアピールし、輸送体制の見直しを含めた提案を実施

・労働時間規制、環境問題への対策および改正物流法によるパレタイズ化推進策としてＤＤロジを提案

管理システム
特許
第7717032号

合紙製パレット
実用新案登録
第3243394号





Copyright ©2026 LOGINET JAPAN CO., LTD. All Rights Reserved.

営業方針

EC物流事業の拡充

EC物流事業で培ったノウハウを活かし、今後も需要拡大が見込まれる輸送ニーズへの対応力を拡充

・EC物流のニーズに応えるための基盤強化
・EC市場の成長・変化に対応した柔軟な物流事業の提供





国際物流事業へ参入

国内輸送で培った実績をもとに、グローバル市場にも対応した物流サービスを提供するため、国際物流事業に挑戦

・国内外のお客様に対してより広範なサービスを提供し、競争力を高めるための体制を整備
・農産物輸送の実績やノウハウを活かし、増加が見込まれる農産物の海外輸出のニーズに対応
・国際物流事業においても「DDロジ」などの環境に配慮した持続可能な物流を実現するための取り組みを推進





Copyright ©2026 LOGINET JAPAN CO., LTD. All Rights Reserved.

投資方針

中期経営計画2025-2027 投資計画

人財投資

・優秀な人財の確保、定着
・経営戦略に即した人財育成

● 大卒初任給の引き上げ

2025年度より
35万円
（大卒・大学院卒　総合職）



IT投資

（20億円規模）

・ITインフラ増強
・DX投資
・事務業務のデジタル化

● 次世代DXを支える
基幹システムの刷新





不動産投資

（90億円規模）

・新規事業投資
・既存施設更新

● 自社物流センターを新設





車両投資

（50億円規模）

・売上拡大計画
・既存車両代替
・新規事業準備

● 定温輸送対応車両を増車

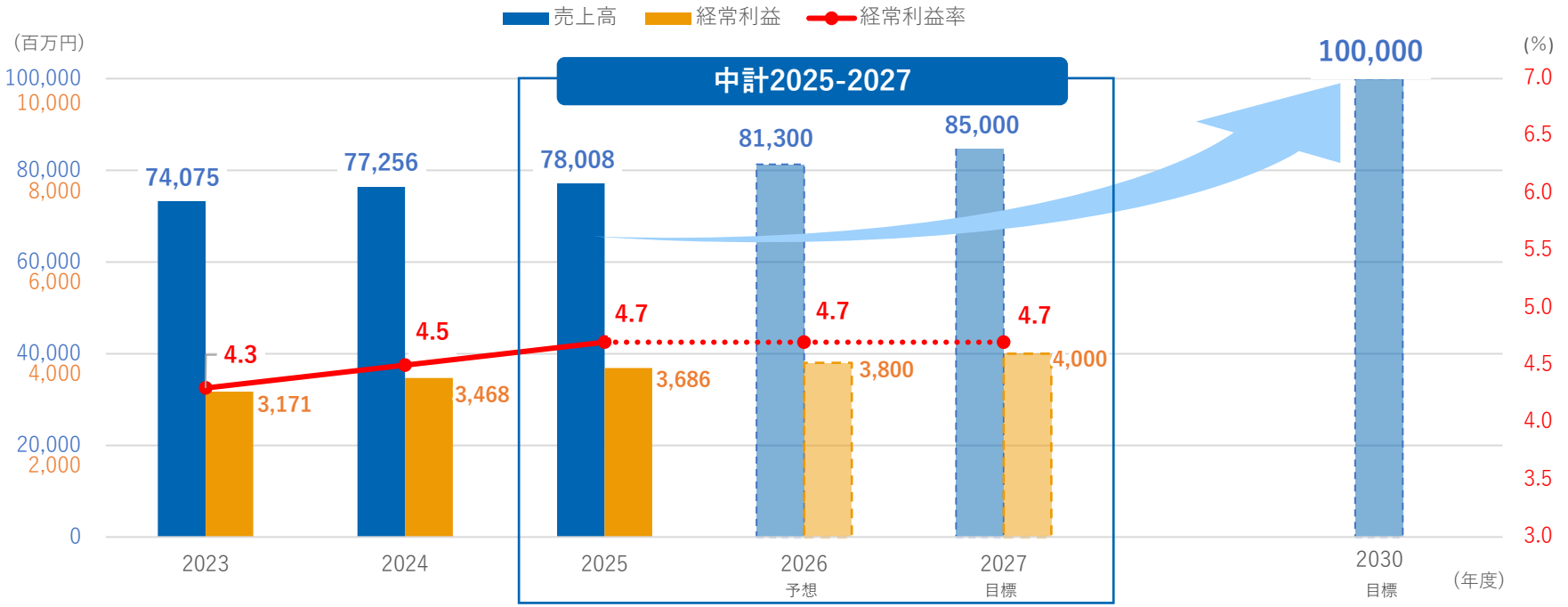




Copyright ©2026 LOGINET JAPAN CO., LTD. All Rights Reserved.

中計2025-2027 進捗状況① 業績推移

- 売上高　：大口取引先の取扱数量の増量および新規取引先の獲得などにより増収
- 経常利益：増収効果に加え、業務効率化や経営資源の適正配置を推進するとともに、採算性を重視したコスト構造の見直しを図ったことにより増益

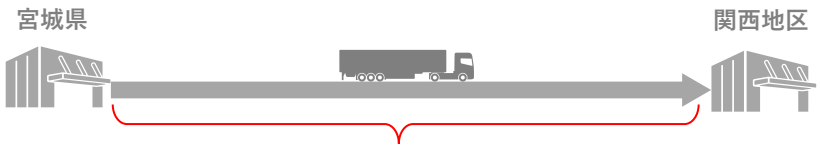


Copyright ©2026 LOGINET JAPAN CO., LTD. All Rights Reserved.

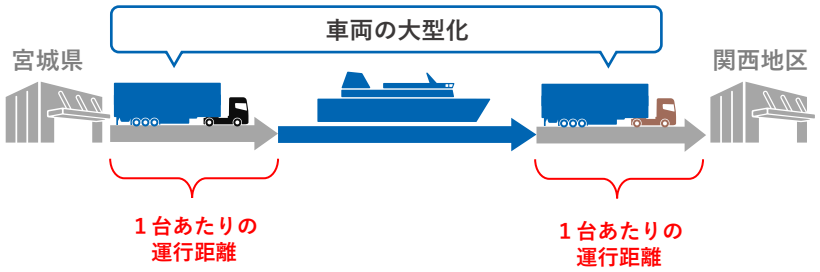
中計2025-2027 進捗状況② LNJ EX 取引事例

株式会社ロジネットジャパン

従前（トレーラーによる直送）



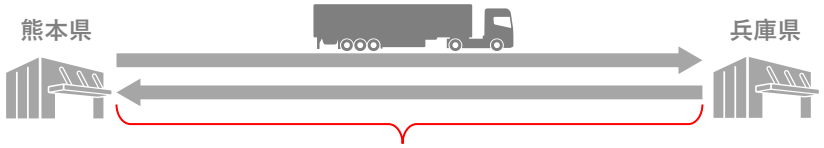
取引事例①　車両の大型化とフェリーの活用



- 車両の大型化により、積載率が向上
- フェリーを使用することでドライバー１人あたりの運行距離・時間を短縮

取組みが評価され、令和７年度 エコシップ・モーダルシフト事業
「海運モーダルシフト大賞」を受賞

従前（１人のドライバーが出発地と目的地を往復）



取引事例②　トレーラースイッチ運行



- 中間拠点にスイッチ拠点を設け、荷物（シャーシ）を交換
- ドライバー１人あたりの運行距離・時間を短縮し、安定した輸送体制を構築

Copyright ©2026 LOGINET JAPAN CO., LTD. All Rights Reserved.

中計2025-2027 進捗状況③ 設備投資のトピックス

● 売上拡大に向けた全国での体制整備

物流拠点新設　2027年1月 竣工予定

■ 九州エリアでの更なる事業拡大を目指し、福岡に新たな物流施設を建設

■ 「LNJEX」の推進
・九州⇔関西⇔関東をつなぐ輸送サービスの強化

■ 国際都市福岡における国際貨物への取り組み

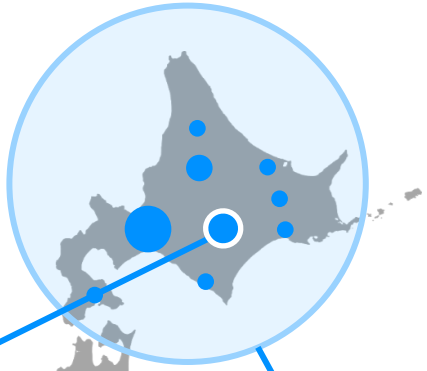


物流拠点刷新　2028年1月 竣工予定

■ 十勝エリアにおける輸送網を強化するため、帯広市にある従来施設を刷新し、定温倉庫を新設するなど機能を拡充

■ 「LNJEX」の推進
道東地区の輸送サービスを強化し、北海道・十勝エリアと全国を結ぶ物流体制を構築





定温物流体制強化　2026年度より開始

■ 記録的な猛暑や顧客ニーズの多様化に対応

■ 全道での定温輸送対応車両の増車及び、札幌圏の主力倉庫の定温エリア拡大





● グループ拠点数 約 100 拠点





Copyright ©2026 LOGINET JAPAN CO., LTD. All Rights Reserved.

3 資本政策・株主還元

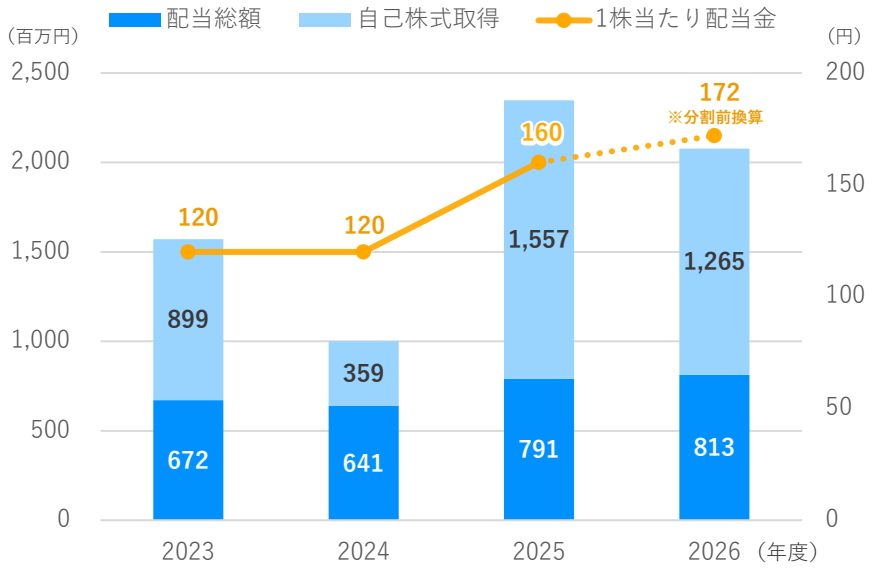
Copyright ©2026 LOGINET JAPAN CO., LTD. All Rights Reserved.

株主還元

● 自己株式の取得と消却

「中期経営計画2025-2027」における施策として、今後も継続して自己株式の取得を進める。

- 1株当たりの株式価値を向上させ、株主還元の拡充と資本効率の向上を図る
- 経営環境の変化に対応した機動的な資本政策を可能とする



※2026年度の配当総額は、中間期末の発行済株式数及び期末配当予想に基づき算出

				中計2025-2027目標
配当性向	35.3	28.7	29.7	35.0%以上
総還元性向	80.9	44.5	85.6	45.0%以上

直近の自己株式の取得	
(1) 取得した株式の種類	当社普通株式
(2) 取得した株式の総数	253,000株 （発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合5.62%）
(3) 株式の取得価額の総額	1,265,000,000円
(4) 取得日	2026年8月21日
(5) 取得方法	札幌証券取引所の立会外 自己株式取得取引による買付け

直近の自己株式の消却	
(1) 消却した株式の種類	当社普通株式
(2) 消却した株式の総数	740,000株 （消却前の発行済株式総数に対する割合12.89%）
(3) 消却後の発行済株式総数	5,000,000株
(4) 消却日	2026年8月31日

Copyright ©2026 LOGINET JAPAN CO., LTD. All Rights Reserved.

株主還元

● 株式分割

2026年10月1日付で1株を4株に分割

- 投資単位当たりの金額を引き下げ、より投資しやすい環境へ整備

※ 配当予想および株主優待は分割に伴う調整であり、実質的な変更はなし

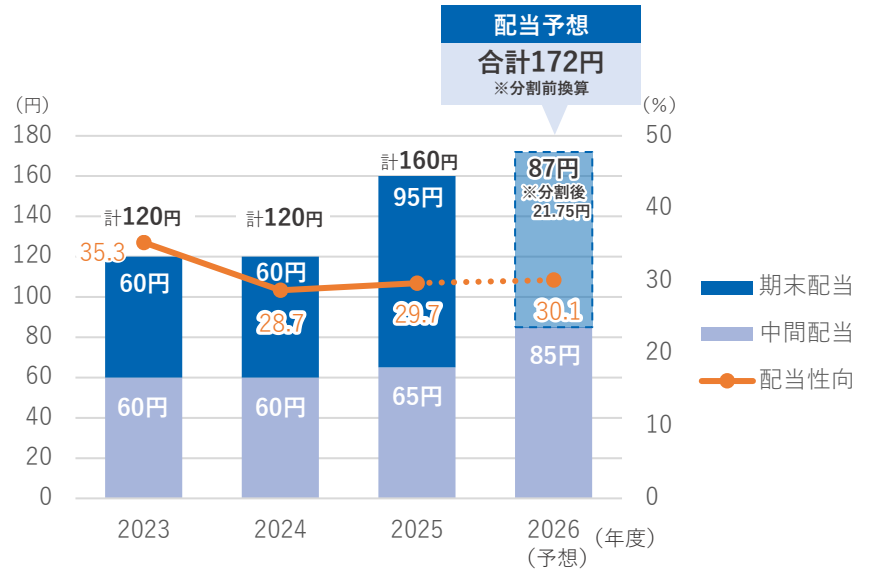
(1)　分割の方法	普通株式 1株につき4株の割合
(2)　発行済株式総数	（分割前）　5,000,000株 （分割後）20,000,000株
(3)　基準日	2026年9月30日
(4)　効力発生日	2026年10月1日

● 配当方針

2026年度配当金(予想)

合計172円
（中間配当85円・期末配当87円）
※分割前換算

株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題のひとつと位置づけた上で、財務体質の強化と積極的な事業展開に必要な内部留保の充実を勘案し、安定した配当を継続することを基本方針とする。



中計目標：配当性向35.0%以上

Copyright ©2026 LOGINET JAPAN CO., LTD. All Rights Reserved.

株主優待

株主優待制度

- 優待品　北海道大雪山ゆきのみず（1箱550ml24本入り）
- 対象　毎年3月末日を基準日として、400株以上保有されている株主様

※2026年10月1日付の株式分割（1株➔4株）に伴い、対象となる持株数の基準を変更。実質的な優待内容に変更なし。

変更前	変更後	送付数
100～499株	400～1,999株	1箱
500～9,999株	2,000～39,999株	5箱
10,000～49,999株	40,000～199,999株	10箱
以降 5万株毎	以降 20万株毎	10箱追加

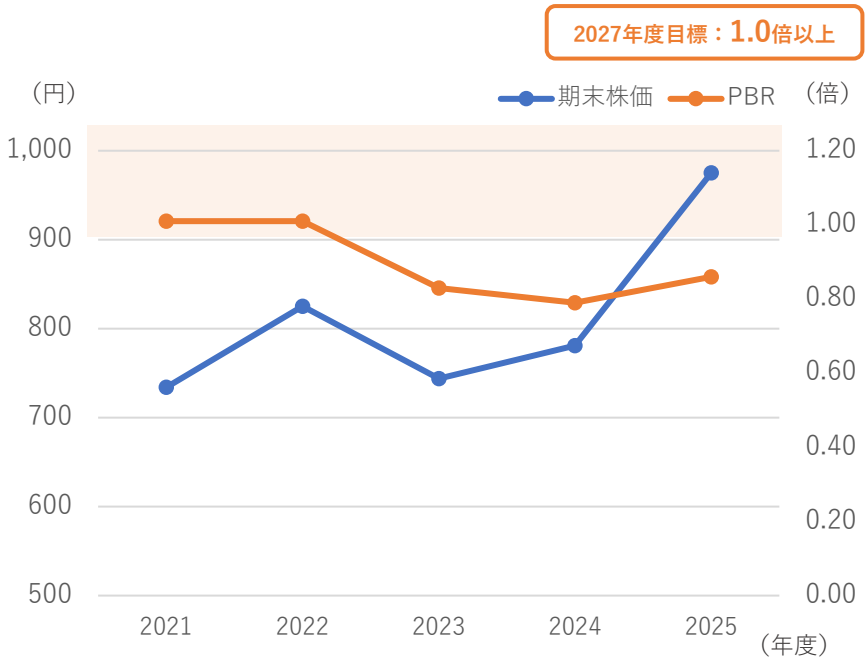




Copyright ©2026 LOGINET JAPAN CO., LTD. All Rights Reserved.

PBRの向上に向けた進捗

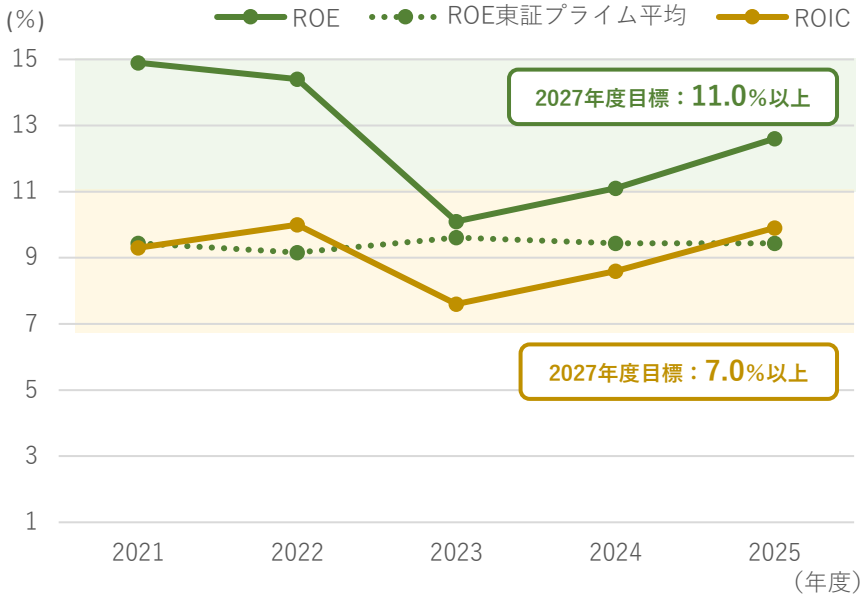
● 期末株価/PBR



※ 2026年10月1日付株式分割を実施。グラフの株価は、現在の株式数に換算して表示。

・株価は700～800円代で推移していたが、2025年度に900円代後半へ上昇
・株価の上昇に伴いＰＢＲは改善傾向

● ROE/ROIC



・2023年度に行った大幅な人件費投資に伴い一時的に低下したが、業績拡大とともに、ROE、ROICは堅調に伸長

Copyright ©2026 LOGINET JAPAN CO., LTD. All Rights Reserved.

4 参考資料

Copyright ©2026 LOGINET JAPAN CO., LTD. All Rights Reserved.

物流以外の取り組み① 飲料水製造販売事業





● 北海道大雪山ゆきのみずの製造販売

目的	自社物流ネットワークを活かした事業の多角化

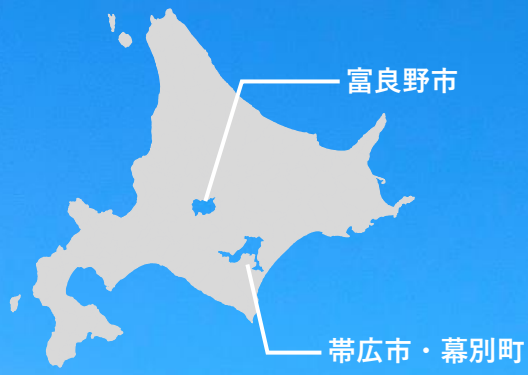




自社グループの輸送網と輸送ノウハウを活かし、ミネラルウォーター「北海道大雪山ゆきのみず」の製造販売を2012年6月に開始。
北海道上川町に保有する自社工場で年間約2,000万本を生産。
地元をはじめ、全国の著名なホテルやレストランで客室冷蔵庫の飲料水、テーブルウォーター等にもご利用いただいている。

Copyright ©2026 LOGINET JAPAN CO., LTD. All Rights Reserved.

物流以外の取り組み② 地域振興事業



● 北海道農業への取り組み

目的	北海道農業の持続的発展・経済発展への貢献





北海道農業の持続的発展・経済の発展に貢献するため、2020年度よりスタートした帯広畜産大学（北海道 帯広市）との産学協同事業を通じて農業事業に参入。2021年に、北海道 幕別町で馬鈴薯等の栽培を開始。2023年には農業法人「株式会社あぐりてーる（北海道 富良野市）」へ資本参加をし、活動の幅を広げている。北海道農業の伝承や生産力の維持拡充、農業の６次化に向けたビジネスモデルの構築を目指し、農業事業への挑戦を続けていく。

Copyright ©2026 LOGINET JAPAN CO., LTD. All Rights Reserved.

物流以外の取り組み③-1 社会貢献活動



第24回　ロジネットジャパンチャリティーコンサート
2026年4月11日 札幌コンサートホールKitara 大ホールで開催

● チャリティーコンサートの実施

目的	社会福祉への還元を通じた、 文化と福祉両面での地域社会への貢献

『北の大地をこころでつなぐ』をテーマに、毎年4月に札幌で「ロジネットジャパン チャリティーコンサート」を開催。北海道唯一のプロ・オーケストラである札幌交響楽団のダイナミックな演奏を、地域の方々へお届けしている。
チケット売上の一部を「公益財団法人 廣西・ロジネットジャパン社会貢献基金」へ助成金として寄贈し、交通遺児への就学費用の助成等の支援活動を行っている。

公益財団法人
廣西・ロジネットジャパン社会貢献基金

1990年、株式会社ロジネットジャパンの前身である札幌通運株式会社の代表取締役社長を務めた故廣西小一郎氏が、道内の交通遺児への奨学金の給付を目的として設立した「財団法人　廣西交通遺児育英基金」としてスタートした。現在は、給付対象を交通遺児以外の災害遺児などにも広げると共に、新たに福祉事業などへの助成事業も行っている。

Copyright ©2026 LOGINET JAPAN CO., LTD. All Rights Reserved.

物流以外の取り組み③-2 社会貢献活動



● ４大学・１団体のスポーツチームへの協賛

目的	次世代育成と地域社会の活性化を通じた、持続可能な社会への貢献

【2026年度協賛先】ユニフォーム・練習着などに企業ロゴを掲出



北海道大学
陸上競技部



小樽商科大学
男子ハンドボール部



中央大学
スケート部アイスホッケー部門



関西学院大学
体育会ラクロス部男子



一般社団法人札幌国際大学
カーリングクラブ

少子化に伴う部活動人口の減少や活動費・遠征費の高騰により、大学・地域スポーツではチームの存続が危ぶまれている中、
「人を大切に、未来を守る」という想いのもと、次世代を担う若者がスポーツに打ち込める環境を支えるために、新卒採用等でご縁のある４大学・１団体のスポーツチームへの協賛を実施。

Copyright ©2026 LOGINET JAPAN CO., LTD. All Rights Reserved.

人財育成に関する指標

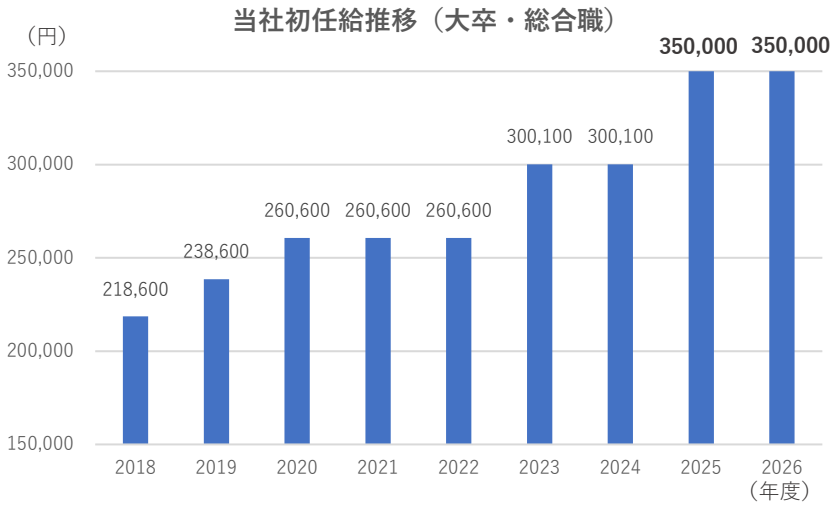
● 女性活躍推進

男性女性に関わらず活躍できる取り組みとして、女性管理職の積極的な登用を推進。「管理職に占める女性従業員」の実績(当社)は20.4%で、うち49歳以下では女性従業員の割合が比較的高い。

女性管理職の登用状況(2026年3月時点)	
合計人数	管理職49名中、女性従業員10名(20.4%)
うち49歳以下	管理職17名中、女性従業員6名(35.3%)

● 処遇水準の見直し

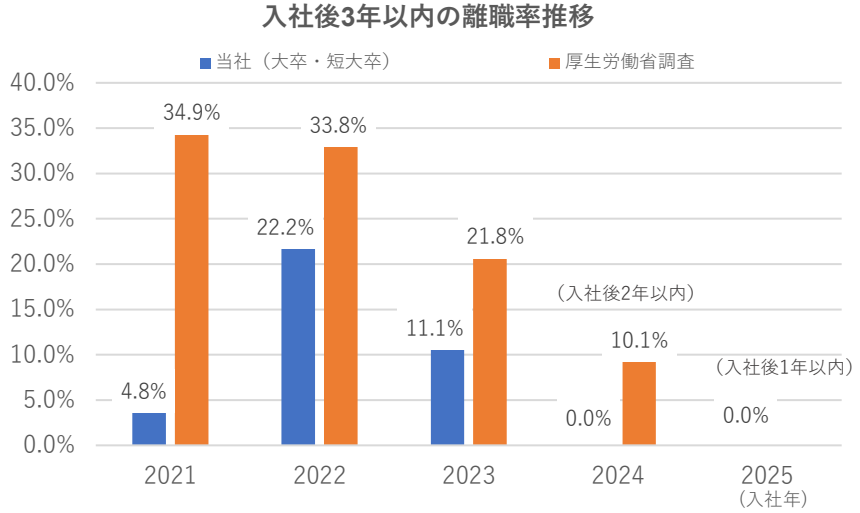
所定労働時間の短縮や福利厚生諸制度の充実と合わせて、初任給の引き上げを含めた処遇水準の見直しを継続的に実施。



※2023年度までは諸手当を含む。2024年度から諸手当を含まない。

● 離職率推移

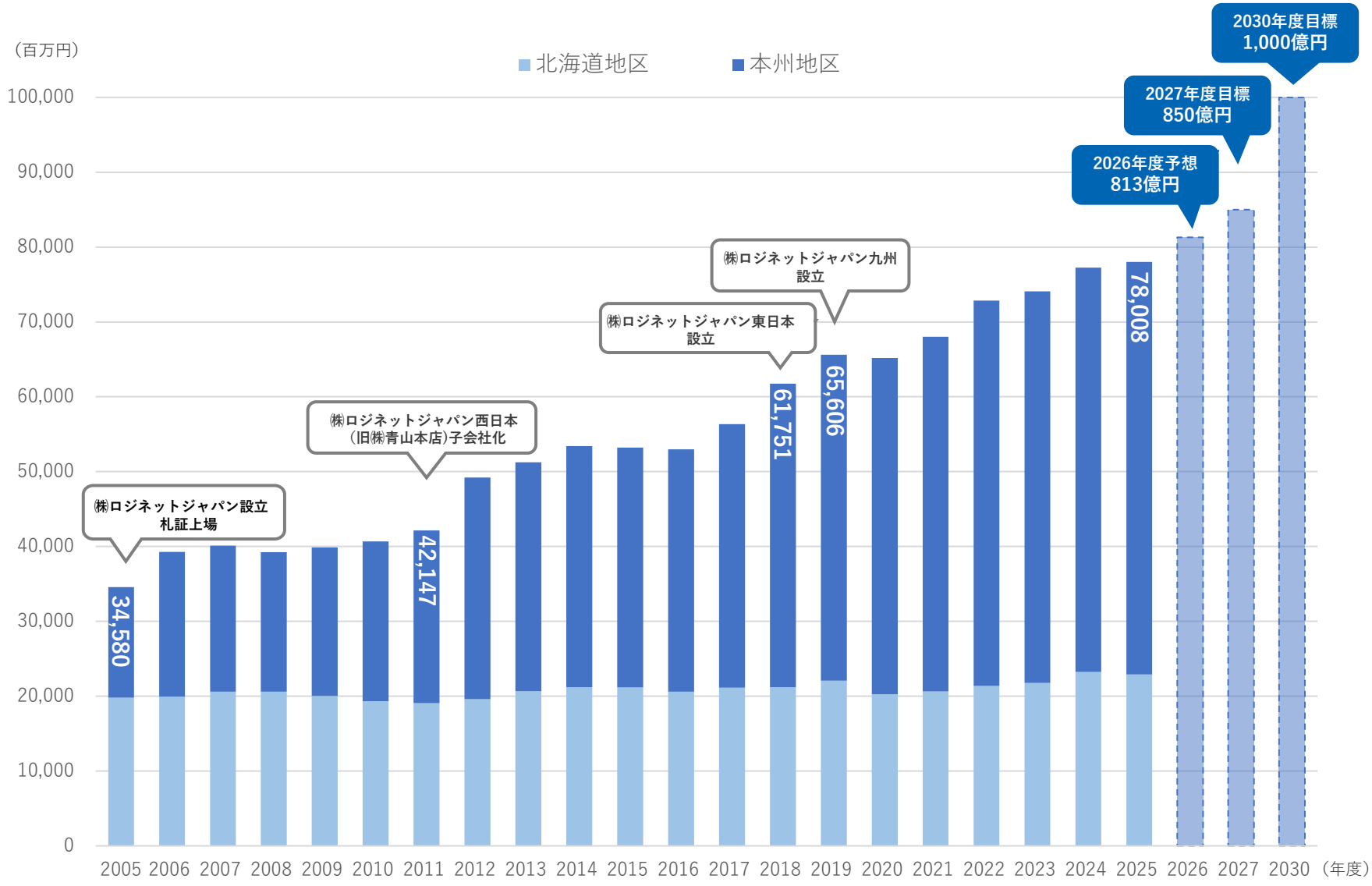
処遇水準の見直しや職場環境整備などの人財投資を進めた結果、近年の新卒社員の入社後3年以内の離職率は産業別平均(厚生労働省調査)より低位で推移。



※当社は４月入社の新卒社員、厚生労働省調査は同年３月の新規大卒者
※厚生労働省調査は2025年３月までの調査結果を参照。また、2025年度の離職率は未集計

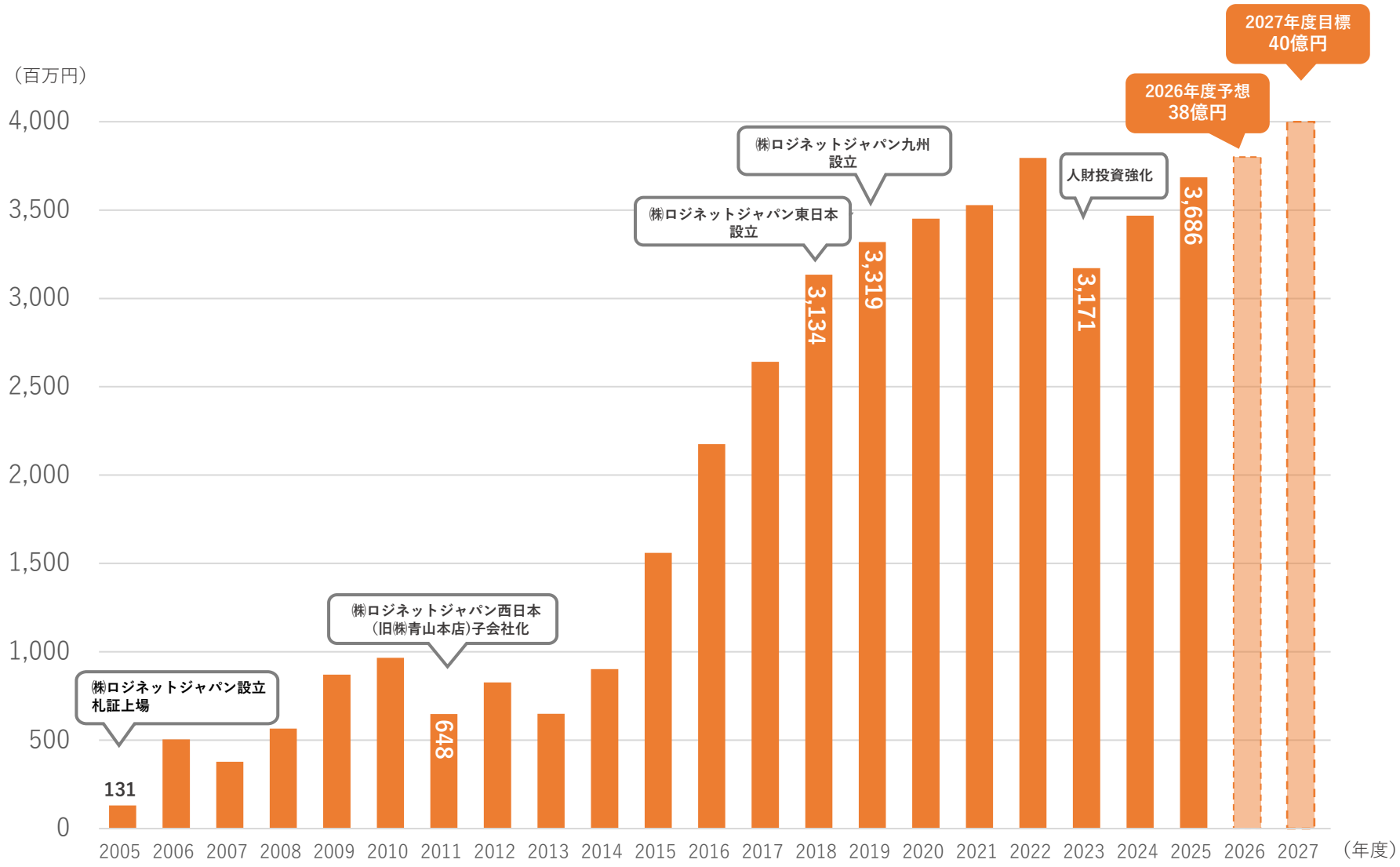
Copyright ©2026 LOGINET JAPAN CO., LTD. All Rights Reserved.

売上高推移



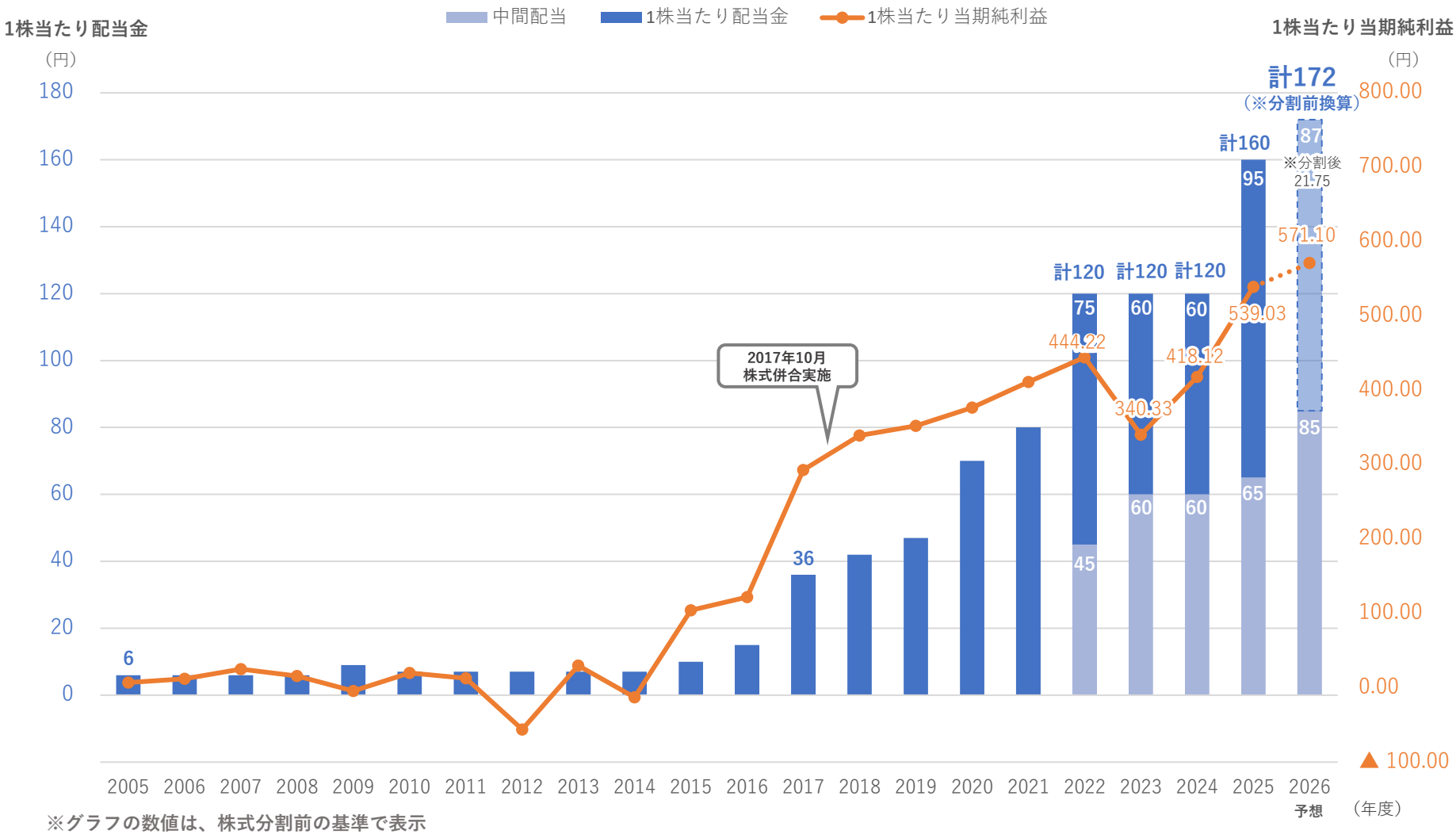
Copyright ©2026 LOGINET JAPAN CO., LTD. All Rights Reserved.

経常利益推移



Copyright ©2026 LOGINET JAPAN CO., LTD. All Rights Reserved.

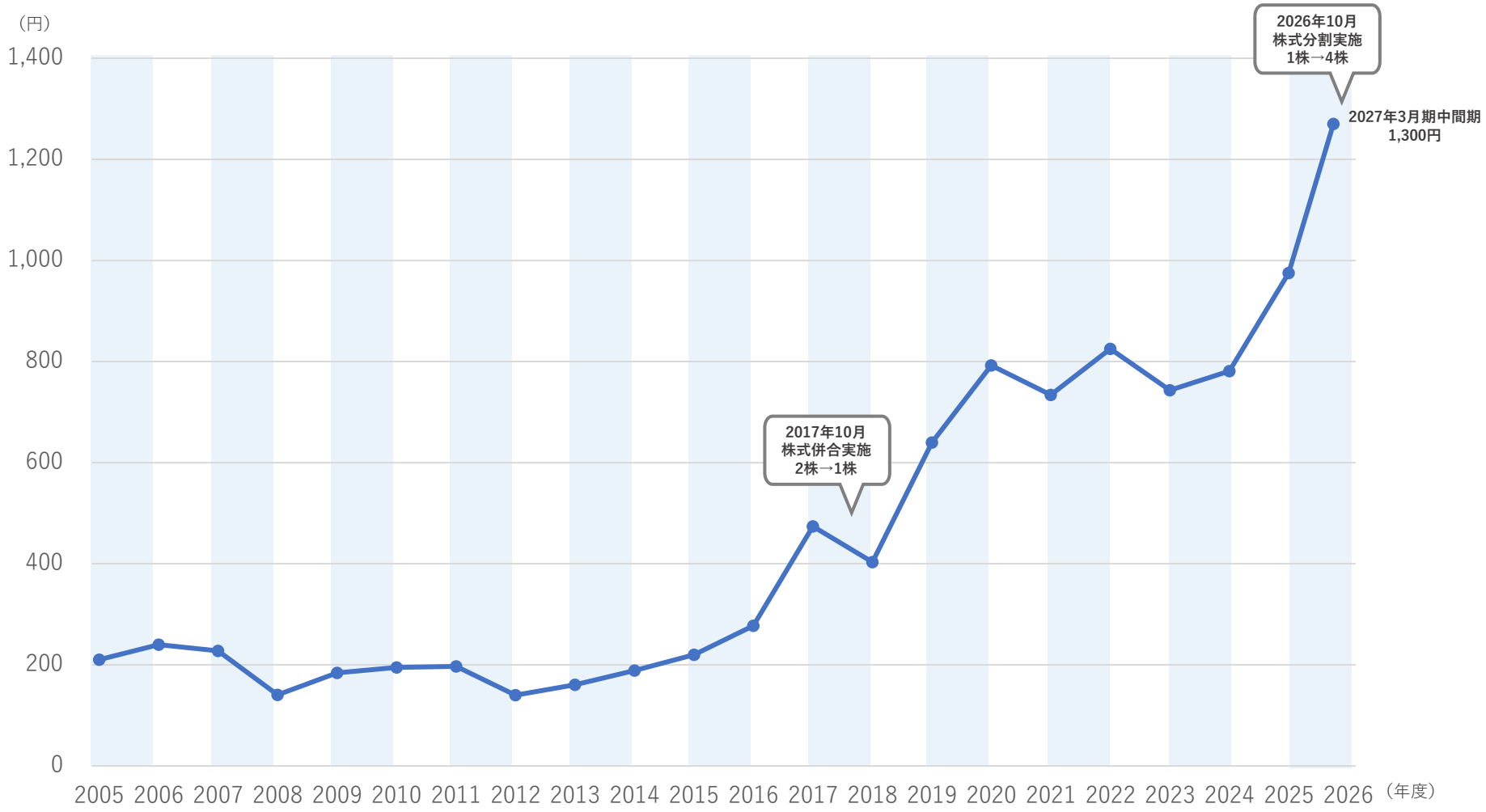
配当金・1株当たり当期純利益の推移



※グラフの数値は、株式分割前の基準で表示

Copyright ©2026 LOGINET JAPAN CO., LTD. All Rights Reserved.

株価推移



※年度末時点の株価を記載
※ 2017年10月1日付株式併合、2026年10月1日付株式分割を実施。グラフの株価は、現在の株式数に換算して表示。

Copyright ©2026 LOGINET JAPAN CO., LTD. All Rights Reserved.

当社ウェブサイトのご案内

ホームページ

中期経営計画2025-2027

IRページ

IRに関する
お問い合わせフォーム

リリース一覧

ＬＮＪ西日本が
エコシップ・モーダルシフト事業
「海運モーダルシフト大賞」を受賞

札幌通運、北海道内で
定温物流体制を強化

ＬＮＪ福岡センター（仮称）
着工のお知らせ

ＬＮＪ帯広センター（仮称）
着工のお知らせ

４大学・１団体のスポーツ
チームへの協賛でアスリート
をサポート

Copyright ©2026 LOGINET JAPAN CO., LTD. All Rights Reserved.

株式会社ロジネットジャパン

本資料に記載された意見や予測等は資料作成時点での弊社の判断であり、
その意見や予測等の内容を確約したり、保護するものではなく、
今後、予告無しに変更されることがあります。
本資料の利用は、他の方法により入手された情報とも照合確認し、
利用者の判断によって行ってくださいますようお願いいたします。

万一、この情報に基づいて、被ったいかなる損害についても、
弊社及び情報提供者は一切責任を負いませんのでご承知おきください。

Copyright ©2026 LOGINET JAPAN CO., LTD. All Rights Reserved.